

# 平成29年度 第1回 和光市民文化センター運営委員会会議要録

平成29年6月22日(木)  
10時00分～11時40分  
和光市役所 503会議室

## 1 開 会

## 2 挨拶

理事長 第1回和光市民文化センター運営委員会についてご案内いたしました所、多数の皆様にご多用の中、ご出席いただきまして感謝いたします。  
また、日頃より当公社の運営にご協力いただきまして、ありがとうございます。運営の方も概ね順調に進んでおり、皆様のおかげであると感謝しております。本日は様々な意見をいただきまして今後の運営の参考にしていきたいと思っております。どうぞ、よろしく願いいたします。

館長 本日はご案内いたしました所、ほとんどの委員の皆様にご参加いただく事ができて大変素晴らしい会になるのではないかと考えております。  
今、理事長よりお話がありました通り、順調に事業も進んでおりますので、また今後もいろいろとご意見いただきながら、皆様のご期待に添えるような形で運営してまいりたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。  
本日はどうぞ、よろしく願い致します。

## 2 議 題

### (1) 平成28年度事業報告

※館長より事業報告資料に沿って説明

### (2) 平成30年度事業計画について

事務局 平成30年度、和光市民文化センターサンアゼリア開館25周年の事業案と致しまして、概ね例年実施しております事業計画を資料として配布させていただいております。これをたたき台といたしまして、皆様からの意見などをいただきながら計画していきたいと考えております。  
現在、内部で計画しております事業などにつきまして簡単に説明させていただきます。  
来年度、2018年年度は童謡が誕生して100年目の節目の年となります。童謡の町“和光”を掲げている和光市民文化センターとしては、例年開催しております「童謡フェスティバル」と隔年開催の「日本歌曲歌唱コンクール」を開館25周年と合わせて、盛大に開催したいと考えております。  
同時に、埼玉県主催の「彩の国さいたま童謡コンサート2018」を和光市民文化センターサンアゼリアでの開催を実現に向け、現在埼玉県へ申請中です。  
また、和光市商工会主催の「ニッポン全国鍋クランプリ」と同時開催として、サンアゼリアの大ホールで日本歌曲歌唱コンクール上位受賞者による「cocoro ほっこりコンサート」を25周年として内容を少し考えてみたいとおもっております。

	<p>す。</p> <p>あと、助成事業についても案が出ております。例えば「助成事業応援スタンプラリー」と称して、助成事業（公演）を3つ見ると記念品が貰えるなどとして、助成事業を知るきっかけづくりなどから支援も検討しています。</p> <p>また、展示ホールにおいて「（仮称）和光市今昔写真展」として、25年前の和光市と現在の和光市の対比写真や、市民に呼びかけて協力して、和光市の歴史を表現するなど企画しております。</p> <p>ただ、予算の都合もありますので、有名アーティストを呼んでの盛大なコンサートを開催などは難しいところがございます。ぜひ、委員の皆様から25周年記念事業としてブレインストーミング形式でアイデアをどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
委員	<p>童謡の町“和光”というのはとても素敵なことだと思います。</p> <p>先程、説明がありました童謡100年について資料がいくつかありますので、ご紹介と提案できればと思います。</p> <p>まずは、復刻本「赤い鳥」この本に初めて童謡詩「かなりあ」が載っています。この頃に同時に発行されていた「少女号」に和光市ゆかりの童謡詩人清水かつらも活躍しました。先日BS朝日で清水かつらの特集もありました。</p> <p>また「大和音頭」の昭和34年のレコードが出てきました。歌詞と踊り方と譜面の付いた状態の良いものも資料としてありますので提案させていただきます。</p>
委員	<p>まず、和光市民文化センター管理基本方針にある基本コンセプト「はぐくみ、つなぎ、ひろげていくアート発信都市・和光」が文化センターの目標になるかと思うのですが、アート発信都市という部分で、様々な事業をしているので、逆にあまり良くわかりません。</p> <p>2点目に、事業計画にある、地域課題の文化的解決を目的とする事業としての地域課題とは何かをお伺いしたいです。</p> <p>最後3点目として、私自身も1,000人規模の催し物に会場して、耳にしたこと、感じたことですが。駅から遠い、土日を含めて途中で何も無い。など、お客様を迎える環境に対して、お客様が何もないと感じたまま返す、帰ってしまっているような、部分が見受けられないです。</p> <p>芸術アート発信都市というものを掲げているのであれば、付随的な部分、例えば食の部分や盛り上がるの様子など、目標達成のためにそういった部分まで考える必要があるように感じます。</p>
館長	<p>基本方針にある「アート」としては特に限定しておりません。</p> <p>和光市から何かを発信したいと考えて、特に若いアーティストなど人材育成や支援、文化団体の支援や協力をしながら文化センターと一緒に盛り上げる活動を目指しています。</p> <p>具体的なものとしては見えていないかもしれませんが、例えばマチナカコンサートやサンアゼリアスイートという催し物を通して若いアーティストを起用しました。先日の理研百周年記念事業では、小ホールで科学と音楽を融合させる形</p>

	<p>で地元やアーティストを繋ぐような企画をしました。</p> <p>また、コンサートなどでは、多くの方に来場していただいておりますが、近隣など地域の方も多く、和光市民の来場や利用は少ない部分が課題として捉えています。</p> <p>まずは和光市民文化センターサンアゼリアを知ってもらうことなどからやっていきたいです。市の公共施設という意味もありますので、できるだけ市民に利用していただき、そして事業を還元していきたいと考えています。</p> <p>駅から遠い、わかりづらいという部分では、駅前の開発に伴い、改札前にデジタルサイネージを利用した和光市民文化センターサンアゼリアの情報発信などを検討しています。</p> <p>食という部分では、限定的な公演ではありますが、和光認定ブランドとのコラボなども行いました。駅から歩いて来られる距離でもありますので、和光市商工会と一緒に市内の飲食店への働きかけなども行っていましたが、現在ストップしてしまっています。</p> <p>和光市民文化センターを利用する前や後に市内の飲食店の利用などを通して和光市をアピールできるように何かできればと思っています。</p>
委員	<p>先程、話がありました「大和音頭」をもっと PR してもいいのではないかと思います。事業計画に童謡もあるのでその中で一緒にやるなど、市民まつりでも「大和音頭」を PR しているので、音楽の中に昔の「大和音頭」なども入れもよいのかと思います。</p>
館長	<p>和光市文化振興公社として和光市民文化センターとしての役割がございます。それが和光市の文化基本方針があり、個別に例えば「大和音頭」に特化して事業を展開することは出来ないですが、童謡コンサートや他の公演の中で PR という形では可能かと思います。</p>
委員	<p>30年度の自主事業の中に鑑賞型、普及型があります。これまで和光市の尺八奏者の元永さんが和光市民文化センターサンアゼリアの事業に出演したこともあります。日本三曲協会や私が所属している正派邦楽会などで、マチナカコンサートや学校への派遣演奏を行っています。和光市民や小学生に和楽器に触れる機会を提供してはいかがでしょうか。</p>
館長	<p>現在、和光市内の小中学校でアウトリーチ事業として「おんがくのたね」を行っています。昨日も広沢小学校で声楽の事業を行いました。</p> <p>教育という観点もあるので、学校側からの要望との兼ね合いの課題もありますので、こちらから邦楽をとというのも難しい部分もありますが、今後も学校と協議して行きたいと思っています。</p> <p>マチナカコンサートという部分では、突発的にやるというよりはコンセプトを持って行っています。例えば和光市出身のタップダンサーのコンサートを開催するにあたり、その前にコンサートを周知する意味合いを込めて駅前で、マチナカコンサートを行いました。そういった形であれば可能だと思います。</p>
委員	<p>「ニッポン全国鍋クランプリ」と同時に「cocoro ほっこりコンサート」を開催し</p>

	<p>ている話がありましたが、素晴らしいホールがあるので、多くの人や遠くからの来場があるタイミングに和光市民文化センターサンアゼリアの PR が出来るのは素晴らしいと思います。</p> <p>と同時に、他の町でやっているジャズフェスみたいなイベントで、他の飲食店でも小さなライブなどを行い、街全体でジャズ縛りみたいなものをするようなイベントをやっているのを参考に、和光市民文化センターサンアゼリアを中心に童謡縛りみたいなイベントにして25周年に大きな形、やり方も面白いのではないかと思います。</p>
館長	<p>和光市商工会主催の「ニッポン全国鍋クランプリ」のときに、大ホールを利用して隔年開催の「日本歌曲歌唱コンクール」の上位入賞者による童謡コンサートを無料で行いました。清水かつらと関連も含めて、童謡と和光市民文化センターサンアゼリアの PR も含めて始めたところです。</p> <p>委員の意見にもあります、マチナカコンサートの的な物を含めて、和光市全体で行えれば商店街の活性化にも繋がるという意見もあります。</p> <p>他の地域では空き店舗やスペースを使って行っている事例は把握しています。和光市での実現は難しいところもあります。</p> <p>市内全小学校でアウトリーチ事業を展開していますが、和光市の北側地域への音楽の提供があまり出来ていない状況もありましたので、先日、下新倉小学校に森のホールというのが出来た際には、下新倉小学校のオープニングと下新倉図書館のオープニングで、マチナカコンサートを実施し北側地域への音楽の提供活動をして文化を届けたところです。</p> <p>今後は駅前という選択肢もありますが、お寺の本堂でのコンサートや、市内の飲食店への働きかけを行い、音楽文化の提供を考えております。</p> <p>ただ、営業的な主旨にならないように、提供していただく場所などの制限が発生する部分もありますが、誰でもが参加、誰でもが見られようにして、できるだけ多くの方に音楽を届けたいという主旨で進めていますので、市内のそういった場所を探しながら、音楽の町として普及活動を進めて行きたいと思います。</p>
委員	<p>館長のお話の主旨はわかりました。</p> <p>私の提案は、和光市民文化センターサンアゼリアで全てやろうするとお金や時間など様々大変な部分が大きくなると思うので、条件を設けてレストランなどの資源を上手に使い、イベント時に主旨を考えて街全体で行うような取り組みをすれば、北側の飲食店も自主的に動いてくれるのではないだろうかと思います。</p>
館長	<p>はい。そのためには、まず、お寺や市内の飲食店でモデル的に実施することで、いきなり街全体に協力して実施するより、チャレンジすることでどう広がっていくか、など色々と課題など見えると思いますので検討していきたいと思います。</p>
委員	<p>和光市民文化センターサンアゼリアのホールは素晴らしいです。特に音響が素晴らしいです。オケピットが手動ではありますが、これだけ音響があることは素晴らしいことです。サントリーホールにも負けないくらいに素晴らしいホール</p>

	(財産)があることを若い人にもっと PR して知っていただきたいです。
委員	<p>これまでの認識では、文化振興公社の役割というのは、和光市民文化センターサンアゼリアの箱を守っていただくのが役割だと思っていました。</p> <p>和光市にはイベントを開催するような場所が数少ないです。そういった意味でも長年、和光市民文化センターサンアゼリアを守っていただいていることに感謝しています。</p> <p>いつもは和光市民文化センターサンアゼリアを利用してイベントを仕掛けている自分たちだが、逆にこれだけ色んな事業などを行っているということを初めて知りました。</p> <p>そして、和光市民文化センターサンアゼリアを利用して感じていることですが、実際に利用しづらいと感じる部分があります。</p> <p>それは集客が難しいです。その理由として考えられるのは、駅から遠いということもありますが、文化振興公社がもっている情報発信のシステムの部分だと思います。いろんなイベントを行っているにも関わらず、多くの人の目や耳に届いていない部分があるのが課題だと感じます。</p> <p>正直、和光市という町が“住む”町であると感じています。色んなことを仕掛けるのは難しいというのは、自分でも分かっています。</p> <p>そういった中で、文化振興公社にはソフト面だけでなく、イベントの告知ツールなどを強化してもらいたいです。例えば SNS など、発信するだけでなく、フォロワー数をどんどん増やすことや、紙媒体も様々な年代や人の目に届くようなツールにしてもらおうと、和光市民文化センターサンアゼリアで催し物をやると人が集まるから利用しよう。という集客や利用率の向上に繋がると思います。</p> <p>そういった事を考えて事業などを展開していくと、こちらのニーズとそちらのニーズが合致して相乗効果が生まれて良い関係が築けるのではないのかと思います。</p>
館長	<p>たしかに、利用する側からすると、良い企画なのに人が集まらないなど、歯がゆい部分があるかもしれません。</p> <p>文化振興公社としても紙媒体であれば、友の会の会員のほかに自治会や商工会を通して配布や、ラジオや電車広告、また最近ではツイッターを始めたりして、ホームページも充実してきていると思います。その辺を上手にリンクさせるなどして行きたいと思います。</p> <p>まずは「知っていただく」ということが重要になってくると思いますので、その部分に力を入れて行かなければならないと感じているので、去年から見せる方法やどうやったら見えるかという部分を考えながら進めています。</p> <p>今日の委員の中にも居ますが、助成団体へ我々の方から助成制度を設けて支援する形を取っています。その助成団体には志木や新座の団体もあります。和光市の施設でなぜという部分もあるかもしれませんが、文化団体として4市としてのあり方もありますし、その助成団体が 1,000 名近い集客などで和光市民文化センターサンアゼリアの周知や和光市に来ていただくことで、何か他のものを知</p>

	<p>ってもらおう機会にも繋がるという考え方もあります。</p> <p>また、支援団体からも和光市民文化センターサンアゼリアを様々な方、外へ知ってもらえるように、チラシをお渡ししたりしますので、逆に発信してもらえればと思います。</p> <p>こちらの媒体もまだまだ課題がありますので、係内でも協議して進めて行きたいと思いますが、皆様からも何かアイデアがありましたら、アドバイスいただければと思いますので、合わせてよろしくお願ひします。</p>
委員	<p>先程から商工会の話がよく出ておりますが、たしかに、和光市民文化センターサンアゼリアという立派な資源とそのアプローチという部分で、車での来館もあるかと思いますが、圧倒的に駅から歩いて来る方が多い、そして年間20万人ちかい方がホールへ来館されている状況もあると聞いています。コンサートを見て、その余韻を市内の飲食店で…という形で市内の商工会、飲食店へご協力など色々と働きかけた結果が今の状況です。もしかしたら伝え方が悪かったのかもしれない。</p> <p>以前は和光市民文化センターサンアゼリアの協力で、紙媒体で市内の飲食店の紹介を公演時などにチラシと一緒に配布など行いました。現在は「わこぐる」というサイトを立ち上げて和光市内に100店舗弱くらい飲食店のうち、55店舗に加盟していただいている。</p> <p>また、和光市民文化センターサンアゼリアの公演のあとに何かコラボなど様々な提案や協力も呼びかけています。例えば、和光市民文化センターサンアゼリアの催し物で大勢のお客様が来場される催し物がある時や、鍋グランプリなど和光市役所周辺に多くの方が来場するイベントの際には、お店の前で何かなど、集客やコラボ的なことへ働きかけを商工会として会員に様々な働きかけやっています。今後も続けて行きたいです。</p> <p>25周年という節目のイベントことで、4～5年前にも企画提案した「LIVEで和光」という、先程も提案のあった、催し物に合わせて和光市内で様々な事を同時に行う、イメージとしては横浜のジャズプロムナードみたいな物であれば、プロデュースやマネジメントで、和光市内でお金をかけずに、市内の飲食店などを活用して十二分に実施できると思っています。</p> <p>あとは時期的な問題があると思います。どのくらいの時期に記念イベントを考えていますか。</p>
館長	<p>オープンが平成5年4月6日で、その日となるともうすぐで難しいと思いますので、年度を通して、開館25周年記念事業の冠事業として行う予定です。具体的に月や日にちを限定してよりは1年を通して実施したいと考えています。</p>
委員	<p>素晴らしいと思います。</p> <p>いろんなジャンルがありますので、例えばオペラ彩さんが童謡・ジャズ・ダンスとジョイントが合うのか、適材適所のプログラムの組み方があると思いますし、25周年として1発の事業より、複数回に分けて開館25周年記念の年には、色々な事業をして「はぐくみ、つなぎ、ひろげていくアート発信都市・和光」とい</p>

	うテーマが十分にできると思います。 そのなかで、我々も一緒にできることがあると思いますので、一緒に考えて行ければいいと思います。
館長	商工会加盟店にイベントの際に、ホワイエのカウンターでコーヒーなど提供のために出店をしていただいています。なるべく商工会加盟店に出店していただきたいと考えています。例えば、オペラであればワインのお店などに出店してもらうことでお互いのPRにもなると思いますので、またご相談させてください。
委員	最初は実現しなかった話でしたが、徐々に反応が出てきて、実現しているので良いお話ですね。
委員	和光市以外の人からの意見として。お金をかけないでやる方法として、和光市民文化センターサンアゼリアに来る道筋に何か同じものを並べるなり吊るすなどして、目標的な目印的な物になると思います。例えば、長野の町でおまつりがあった際に、どの家の軒先にも風鈴の短冊的な物を吊るしておまつりの名前などを手作りの物が飾られていた。 何かに指標的な物を作って、それを目印にしていけば和光市民文化センターサンアゼリアに着くようなものがあると、駅などから歩いて向かっているときに感じる、この道で合っているのか、本当に着くのだろうか不安感があると聞きました。
委員	それは先に理研がやりましたね。駅から理研までの道筋に元素記号を並べて目印として作りましたよね。
委員	軒先に吊るしてあったので、ひらひらしていることで「なんだろう」という誘うものがありました。イベントのときだけでもどうでしょうか
委員	難しいかもしれませんね。商工会でも鍋グランプリの時に駅からのぼりを並べた事もありましたが、効果が見えなかった…。
委員	のぼりや花とかたくさんあって逆に効果が無いように感じるのも、こういうアイデアとか、手作り感があるほうがお金もかからないし、統一感のあるそういったものでアプローチを作るのも良いと思います。
委員	それが電線地中化により吊るす場所が少なくなりました。街路灯の下にそういった機能を持たせるものをいくつか作ってもらいましたが、街路灯自体の数が少ないです。
委員	各家の軒下とかを利用するアイデアではどうでしょうか。
委員	言っている意味はよくわかります。 地方のイベントではそういった取り組みをしているのは知っているのでよく分かりますが、和光市民文化センターサンアゼリアの場合は、バイパスを超えてから急に暗くなるから不安になるという声も私もたくさん聞いたことがあります。
委員	失礼します。 チラシを作る際に、和光市に住んでいる（働いている）人が自分の街のチラシを作るので、自分はわかっている状態でチラシを作っていると思います。 自分は初めてそこへ行くという気持ちで、私はいつもチラシを作っています。このチラシを遠くの人が見る。和光市は電車の乗り換えも便利になりました。そう

	<p>いった情報も随時入れて作ります。そうすると和光市民文化センターサンアゼリアは、駅からは遠いが、真っ直ぐな道なので分かりやすいと思います。</p> <p>また、先程の商店街と関係ですが、コンサートの前に何かをお腹に入れる人や、終わってから余韻を楽しむ方など、色んな方がいると思います。</p> <p>和光市民文化センターサンアゼリアのコンサート開催時に、常時もしくは、限られたコンサートでも良いと思いますが、チケットを見せると5%引きなどは出来ますでしょうか。</p>
委員	それは商工会からも5年位言い続けています。結果として現状がありますので難しいと思います。
委員	映画館のT・ジョイ SEIBU 大泉では、チケットの半券で餃子何個おまけとかあります。5%とかそんなに大きなサービスでなければ可能では無いでしょうか。
委員	例えば、協力店が3店舗だったとします。それで大丈夫でしょうか。各店舗へ商工会として交渉して回っていますが、現状そのレベル状態です。
委員	催し物のときに、お客様へこの店舗へ行くところといった特典がありますよとちらしなどで周知してもらおうと、たとえば、半券でなくてチケットだと往復になるので利用もあるのではないかと思います。
館長	<p>たとえば、ピンポイントで20～30の店舗をチラシに掲載して案内しますが、コンサート終了後にお店が閉まっている場合もあります。また、子ども向けのコンサートの場合は、お酒を提供するお店は掲載に適していないなどの課題があります。</p> <p>また、コンサートに合わせて5店舗など限定して、コンサート終了後もお店がやっている状態をお願いして10%割引など特典をつけて、チラシなどで案内する事は可能かもしれません。しかし、商工会として考えた場合に、限定してしまうと差別的な問題も生じてしまう可能性など様々な問題や課題があります。</p> <p>これは、今までチラシなどでたくさん商店街のお店を案内しました。そういった中で曜日や時間帯でやっていない店舗がありました。今後は内容などをよく考えて検討しなければならないと思います。</p>
委員	<p>実際、商工会としてお願いしているなかで「補助金は出ますか」という事も出てきます。商工会としても非常に厳しいです。そうではないお店があることも事実ですが、非常に少ないです。</p> <p>そういった状況を踏まえて和光市民文化センターサンアゼリアでは、和光市内の飲食店ではこういったイベントをやっていますよ。と周知できない、難しい状況もあります。その辺もありますので、そういった部分以外で何か考えていただけると助かります。</p>
委員	<p>通常公演の時にチラシを裏表の2ページで作成しています。</p> <p>25周年の際に和光市から助成金をいただき、見開きの4ページでチラシを8万部作成しました。そのうちの1ページをご指導もいただき、駅から和光市民文化センターサンアゼリアまでの道筋にあるお店を掲載しました。</p> <p>それは好評でした。皆様、普段は行かないお店へ足を運んだということも後でわ</p>



	<p>かりました。そして、1番好評だったのは駅前の交番でした。大きなイベントの際には道を訪ねる人が多いので、このチラシを渡せば大丈夫ということで、余ったチラシも差し上げました。</p> <p>ただ、4ページのチラシを作るとコストももちろん、新聞折込や配布の際に色々手間もかかります。良いチラシを作れたと思っていますので、出来たらまたやりたいなあと思います。</p> <p>何かをやるということは、やる方と見る方だけではなく相乗効果も生まれます。そういった相乗効果があることを知っていただきたいのと同時に、物事を行う上で活力になることも知っていただきたいです。</p> <p>また、今年の公演の際には、コーヒーなどの飲食店がホワイエに出店していただきました。自分たちだけではドリンクや軽食の提供は出来ないのですが、それが実現して非常に皆様からも好評でした。こういった出店などがもっと広がっていくといいなと感じましたので、1つよろしくお願いします。</p>
委員	<p>先程、和光市民文化センターサンアゼリアは音響の良いホールという事で、もっとアピールしてもいいのではないかと、というお話がありました。</p> <p>たまたま「失楽園」の映画をテレビで見ていると、エンドロールに協力先で和光市民文化センターサンアゼリアが出てきました。どこで、どのシーンなのかなと考えると、後でわかったのですが、映画などテレビの撮影で和光市民文化センターサンアゼリアが使われるような事があつたら、そういった形でアピールしてもいいのではないかと思います。</p>
館長	<p>和光市役所の庁舎では「相棒」など撮影で使用していることはあります。なかなか和光市民文化センターサンアゼリアだけという形での撮影は無いです。和光市のホームページでは撮影、放映情報を掲載しています。</p>
委員	<p>和光市のホームページではこの場所を撮影しました。と掲載していますが、刑事物ですと、会議室や庁舎内など、市民の方には馴染みの無い場所での撮影があります。外観部分も扱っていただけると分かたりするのですが…。</p>
委員	<p>馴染みがあるのかもありますが、和光市民文化センターサンアゼリアや周辺で撮影があったことをもっとアピールしてもいいと思います。</p> <p>ただ、馴染みのない会議室が使われたというので終わりではなく、「和光市の会議室」が使われた。という形でアピールして、「和光市」や「和光市民文化センターサンアゼリア」を知ってもらうチャンスを見逃さず、価値を付けるような働きかけをしてもいいのではないかと思います。</p> <p>現在、清水夏生さんの映画も現在上映中です。和光市民文化センターサンアゼリアでの出演もありますし、これも和光市民文化センターサンアゼリアにとっては宣伝要素になると思います。</p>
委員	<p>そうですね。清水夏生さんは和光市出身でありますし、数多くのタップダンサーがいる中で、今回のような映画の主演に抜擢されたということは大変素晴らしいことだと私も思います。全国上映作品ですが、私も微力ながらチラシを配って宣伝させていただき、素晴らしい作品でもあると思います。</p>

事務局	<p>ありがとうございました。委員の皆様には貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。</p> <p>お時間もありますので、このあたりで25周年記念事業に向けた意見交換を終わらせていただきます。いただいた意見は25周年記念事業に取り入れられるものは取り入れて、また今回入れられなかったものは、次回の30周年記念事業の参考にもさせていただければと思いますので、よろしくをお願いします。</p> <p>あらためまして、ありがとうございました。では意見交換については以上となります。</p>
(3) その他	
事務局	<p>次にその他についてですが、公社から皆様にご報告がございます。</p> <p>明日6月23日(金)15:45より大ホールにて跡見学園女子大学との相互協力協定を締結する運びとなりました。</p> <p>明日は和光市在住のテノール歌手布施雅也氏のサンアゼリアスイートコンサートを行い、その後協定式を行う予定です。お時間ありましたらコンサートと合わせて委員の皆様にもご参加いただければと思います。よろしくをお願いします。</p> <p>最後になりますが、その他に委員の皆様から何かご意見等ございましたら、よろしくをお願いします。</p>
4 閉 会	
館長	<p>本日は朝早くからお集まりいただき、また普段の業務や来年度の25周年に向けて忌憚のない貴重な意見をいただきましてありがとうございました。</p> <p>公の施設を指定管理として預かっている立場もありますので、全て民間的な発想でやるということが難しい部分もございます。</p> <p>先程のサイン、目印の件でも、公共の道路を使わないといけないなど、色々と難しいところもありますが、できるだけ皆様にいただいた意見を実行できるように、これから担当一同頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。</p> <p>跡見学園女子大学とは、今インターンシップであったり、マネジメント学部の授業の一環で来ていただいたりしていますが、包括的に大学と相互協力協定を結ぶということで、昨年は十文字女子学園と協定を結び、公社の職員が大学で文化について授業を行うという機会もありました。</p> <p>今、様々な事で文化振興公社も変わろうとしておりますので、取り組みも含めて大きく変わろうとしておりますので、ご支援いただければと思います。本日はありがとうございました。</p> <p>※議題が全て終了し、他に意見が出ないことから、館長による閉会の挨拶後散会</p>